

第**210**期  
営業の中間ご報告

ミニ・ディスクロージャー誌  
2019年4月1日から  
2019年9月30日まで

KIYO



株式会社 紀陽銀行

2019年12月発行

経営企画部 広報・CSR推進室

〒640-8656 和歌山市本町1丁目35番地

TEL.073-426-7133

<http://www.kiyobank.co.jp/>



# 銀行をこえる銀行へ

いつでもお客様のそばへ飛んでいこう、と思う。

地元を、盛りあげようとする人がいる。

ならば私たちは、

その人の理想をかなえる力になろう。

どんな課題にも、本気で向き合い

そこまでやるかと言ってもらえる銀行に。

わたしたちは、お客様の期待を、こえてゆきたい。

いつでも境界線を超えたい、と思う。

わたしたちは、地元を知っている。

そこに暮らすお客様同士を結びつける、

その方法を知っている。

結びつける地域が大きくひろがっても

どこまでも力になれる銀行に。

わたしたちは、地域の壁を、こえてゆきたい。

いつでも新しい世界へ跳躍したい、と思う。

歴史を紡いできた誇りを胸に

けれども、いままで通りの銀行とは違う、

そんな道を選びたい。

たんなる金融機関ではない

人生を丸ごとまかせてもらえるような銀行に。

わたしたちは、銀行という枠を、こえてゆきたい。

## ごあいさつ



取締役頭取

松岡 靖之

皆さまには平素より紀陽銀行をはじめ紀陽フィナンシャルグループをお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

このたび、すべてのステークホルダーの方々に当行に対するご理解を一層深めていただくため、「2019年9月期ミニ・ディスクロージャー誌」を作成いたしました。当行の業績や最近の取り組みなどをまとめておりますので、ご高覧いただければ幸いです。

当行は1895年の設立以来、「地域社会の繁栄に貢献し、地域とともに歩む」「堅実経営に徹し、たくましく着実な発展をめざす」を経営理念に掲げ、地域の皆さまとともに歴史を積み重ねてまいりました。昨今の地域経済は、少子高齢化や人口減少など多くの課題を抱えており、持続可能な地域社会を実現するために、地域金融機関として当行が果たすべき役割は更に重要なものとなっております。

そのような環境下、当行は2018年4月にスタートさせた「第5次中期経営計画」に基づき、地域企業とのリレーション強化と本業支援に注力しております。地域経済の活性化に貢献するとともに、当行の収益基盤の強化を図り、地域社会とともに持続的に成長することを目指してまいります。

引き続き、お客様の満足度向上を最優先とした活動を全役職員一丸となって展開してまいりますので、今後とも変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2019年12月

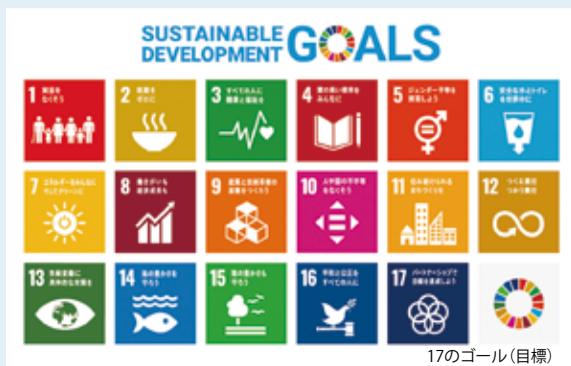
ミニ・ディスクロージャー誌 2019年9月期 営業の中間ご報告	●ごあいさつ .....2
目次	●トピックス .....3
	●業績ハイライト .....5
	●財務諸表 .....9
	●株式情報 .....13

※本冊子に記載している計数は、原則として単位未満を切り捨てて表示しています。

# 2030年に向けた世界共通目標 “SDGs”

## SDGsをご存じですか？

SDGsとは、「Sustainable Development Goals」の略で、誰一人取り残さない、あらゆる人が幸せに暮らし続けられる持続可能な社会の実現に向け、国連加盟国193カ国が2030年までに達成するために掲げた共通の目標です。社会・経済・環境の課題を網羅しており、17のゴール(目標)と169のターゲットで構成されています。



たとえば、こんな取り組みも  
SDGs達成につながります！

地元でお買い物

サステナブル・  
シーフードを買う

地域企業の雇用が守られ、  
輸送にかかるエネルギーや  
CO<sub>2</sub>排出を削減できる！

自然を傷つけない方法で  
獲られたシーフードを選ぶ  
ことで、海が守られる！



当行は、2019年3月に「紀陽銀行 SDGs宣言」を表明しました。SDGs達成に向けた取り組みを推進し、地域の皆さまとともに持続可能な地域社会の実現を目指します。

## 紀陽SDGs私募債

2019年8月より、SDGs推進に向け、エコアクション21やISO14001など、特定の公的認証を取得している企業さまが私募債を起債する際、当行所定の保証料率より0.20%引き下げた保証料率を適用する「紀陽SDGs私募債」をお取扱っています。



## 紀陽スマート通帳 「スマ通帳。」

2019年4月より、紙の通帳を発行しない環境にやさしい普通預金口座「紀陽スマート通帳」(スマ通帳。)の取り扱いを開始しました。お取引明細は、紀陽スマートアプリ「キヨスマ!」の「残高・入金明細照会サービス」よりご確認ください。



キヨスマ! アプリのダウンロードはこちら

iOS



Android OS



対応端末

iOS 9.0以降を搭載したスマートフォン端末

Android OS 5.0以降を搭載したスマートフォン端末

※docomo, au, SoftBankから発売された端末が対象となります。

## ESG/SDGsレポートの公表

「紀陽銀行 SDGs宣言」に基づく取り組みと成果について「ESG」の観点から情報を集約したレポートを作成しました。



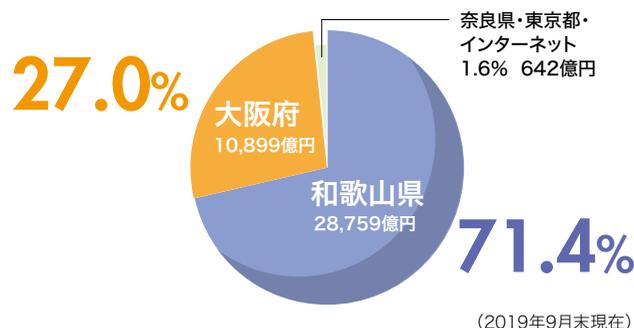
▲こちらから  
ご覧いただけます。

ESG…環境(Environment)、社会(Social)、ガバナンス(Governance)

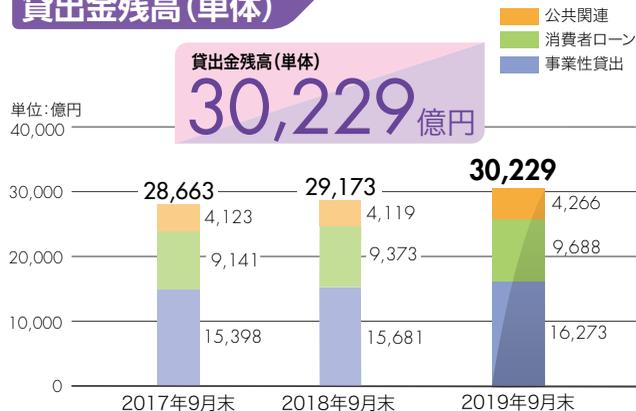
預金等残高(単体)



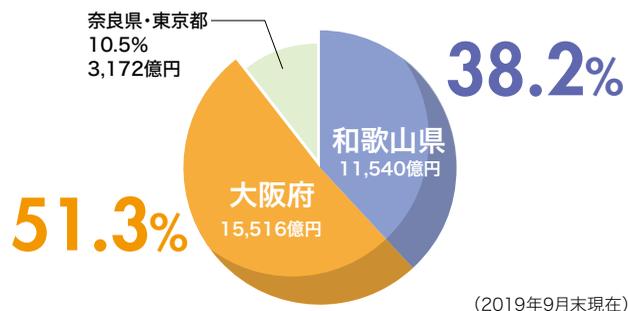
預金等地域別構成



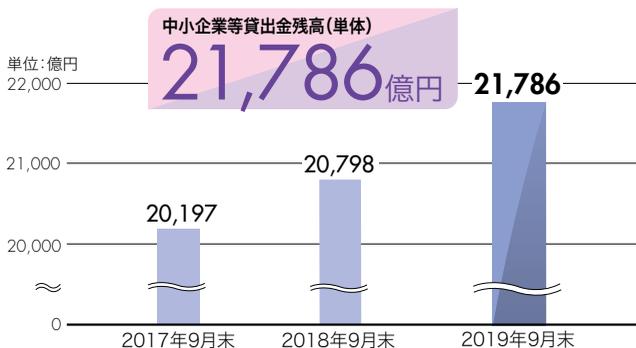
貸出金残高(単体)



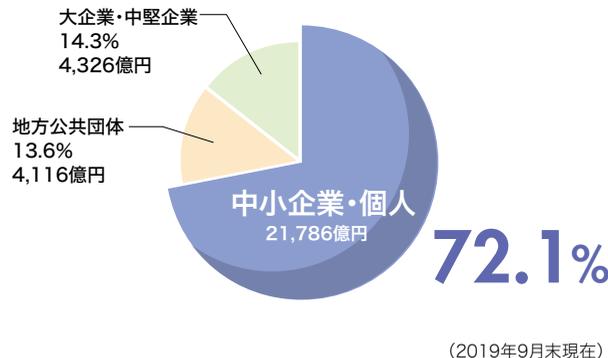
貸出金地域別構成



中小企業等貸出金残高(単体)

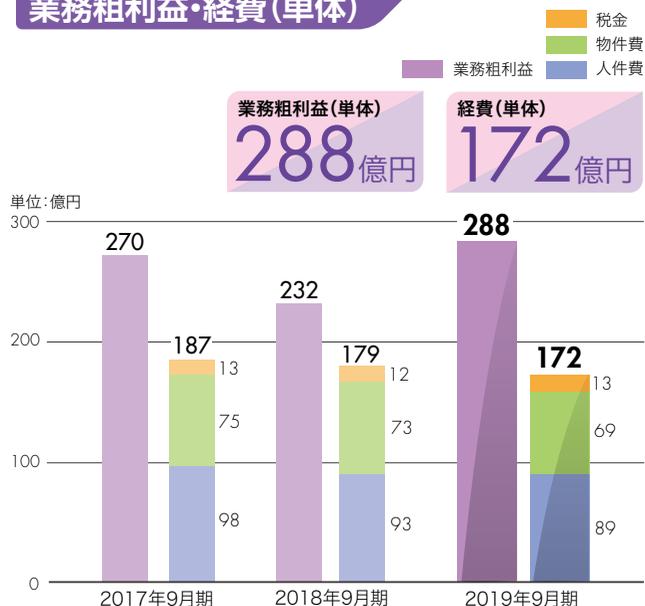


中小企業・個人のお客さまへの融資の状況



※中小企業等貸出金とは、資本金3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品賃貸業等は5千万円)以下の会社または常用する従業員が300人(ただし、卸売業、物品賃貸業等は100人、小売業、飲食業は50人)以下の会社および個人への貸出金

## 業務粗利益・経費(単体)



## 顧客向けサービス業務利益

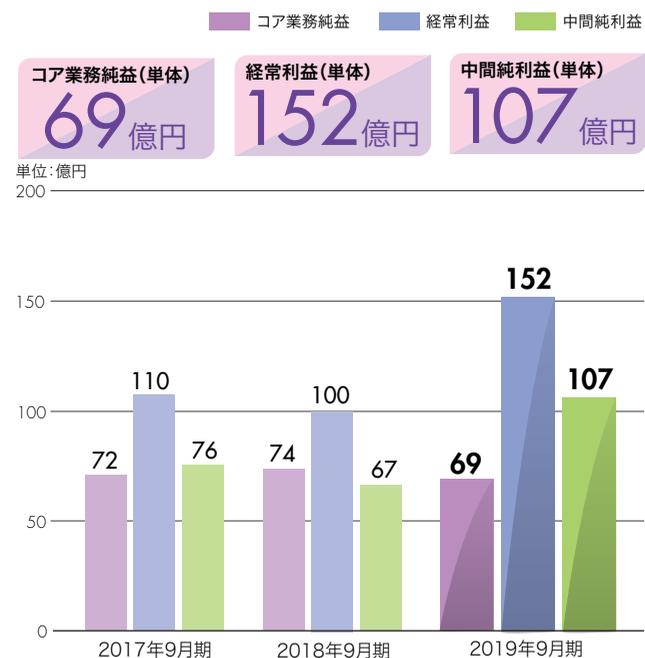
「顧客向けサービス業務利益」については「銀行の本業で稼ぐ力」を示した重要な指標であると認識しており、当行は「顧客向けサービス業務利益」の増強に注力していきます。

※顧客向けサービス業務利益

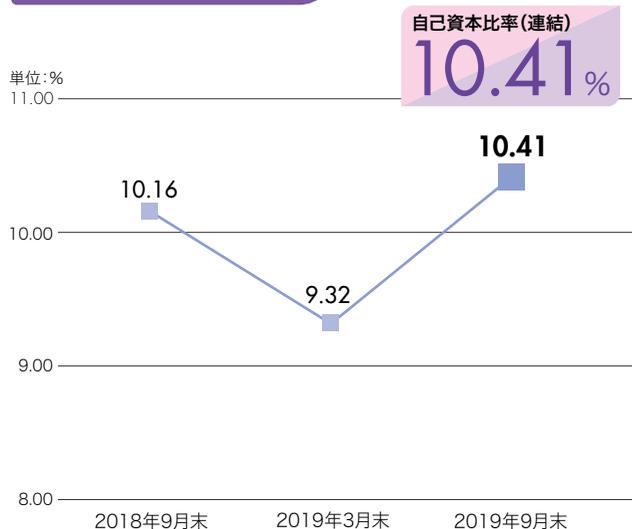
=貸出金平残×預貸金利回差×期中日数÷365+役員取引等利益-営業経費



## コア業務純益・経常利益・中間純利益(単体)



## 自己資本比率(連結)



2019年9月末より、自己資本比率算出における信用リスク計測手法を、「標準的手法」から「基礎的内部格付手法」に変更しております。

## 紀陽銀行(連結)

## 第210期中 中間連結貸借対照表

(2019年9月30日現在)

単位:百万円

科目	金額	科目	金額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
現金預け金	602,222	預金	3,950,502
買入金銭債権	800	譲渡性預金	60,535
商品有価証券	35	債券貸借取引受入担保金	165,764
有価証券	980,451	借入金	205,317
貸出金	3,011,894	外国為替	139
外国為替	3,981	その他負債	51,319
その他資産	48,459	退職給付に係る負債	26
有形固定資産	35,643	役員退職慰労引当金	30
無形固定資産	3,292	睡眠預金払戻損失引当金	821
退職給付に係る資産	18,025	偶発損失引当金	411
繰延税金資産	677	繰延税金負債	9,098
支払承諾見返	9,233	支払承諾	9,233
貸倒引当金	△23,250	負債の部合計	4,453,201
		<b>(純資産の部)</b>	
		資本金	80,096
		資本剰余金	3,074
		利益剰余金	127,850
		自己株式	△4,162
		株主資本合計	206,859
		その他有価証券評価差額金	23,477
		繰延ヘッジ損益	△148
		退職給付に係る調整累計額	5,477
		その他の包括利益累計額合計	28,806
		新株予約権	112
		非支配株主持分	2,485
		純資産の部合計	238,263
資産の部合計	4,691,465	負債及び純資産の部合計	4,691,465

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 第210期中 中間連結損益計算書

(2019年4月1日から2019年9月30日まで)

単位:百万円

科目	金額
経常収益	42,565
資金運用収益	22,651
(うち貸出金利息)	(16,479)
(うち有価証券利息配当金)	( 5,976)
役務取引等収益	7,111
その他業務収益	9,020
その他経常収益	3,782
経常費用	26,922
資金調達費用	1,852
(うち預金利息)	( 365)
役務取引等費用	2,376
その他業務費用	3,774
営業経費	17,625
その他経常費用	1,293
経常利益	15,643
特別利益	10
特別損失	121
税金等調整前中間純利益	15,531
法人税、住民税及び事業税	3,770
法人税等調整額	771
法人税等合計	4,541
中間純利益	10,990
非支配株主に帰属する中間純損失	△8
親会社株主に帰属する中間純利益	10,998

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結子会社

- ・紀陽ビジネスサービス株式会社
- ・株式会社紀陽カード
- ・阪和信用保証株式会社
- ・株式会社紀陽カードディーシー
- ・紀陽リース・キャピタル株式会社
- ・紀陽情報システム株式会社

## 紀陽銀行(単体)

## 第210期中 中間貸借対照表

(2019年9月30日現在)

単位:百万円

科目	金額	科目	金額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
現金預け金	602,003	預金	3,959,590
買入金銭債権	800	譲渡性預金	70,535
商品有価証券	35	債券貸借取引受入担保金	165,764
有価証券	984,097	借入金	205,317
貸出金	3,022,962	外国為替	139
外国為替	3,981	その他負債	39,250
その他資産	29,066	役員退職慰勞引当金	30
有形固定資産	35,323	睡眠預金払戻損失引当金	821
無形固定資産	2,984	偶発損失引当金	411
前払年金費用	10,154	繰延税金負債	6,480
支払承諾見返	9,233	再評価に係る繰延税金負債	28
貸倒引当金	△20,367	支払承諾	9,233
		負債の部合計	4,457,603
		<b>(純資産の部)</b>	
		資本金	80,096
		資本剰余金	1,286
		資本準備金	259
		その他資本剰余金	1,027
		利益剰余金	122,089
		利益準備金	6,555
		その他利益剰余金	115,534
		繰越利益剰余金	115,534
		自己株式	△4,064
		株主資本合計	199,409
		その他有価証券評価差額金	23,232
		繰延ヘッジ損益	△148
		土地再評価差額金	65
		評価・換算差額等合計	23,149
		新株予約権	112
		純資産の部合計	222,671
資産の部合計	4,680,275	負債及び純資産の部合計	4,680,275

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 第210期中 中間損益計算書

(2019年4月1日から2019年9月30日まで)

単位:百万円

科目	金額
経常収益	38,782
資金運用収益	22,655
(うち貸出金利息)	(16,481)
(うち有価証券利息配当金)	(5,978)
役務取引等収益	5,890
その他業務収益	6,499
その他経常収益	3,736
経常費用	23,524
資金調達費用	1,851
(うち預金利息)	(365)
役務取引等費用	2,668
その他業務費用	1,659
営業経費	16,476
その他経常費用	868
経常利益	15,257
特別利益	10
特別損失	121
税引前中間純利益	15,146
法人税、住民税及び事業税	3,598
法人税等調整額	800
法人税等合計	4,399
中間純利益	10,747

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ●発行済株式総数

普通株式 **70,300,000株**

## ●株主総数

普通株式 **16,223名**

## ●配当方針

地域金融機関としての公共性に鑑み、長期的に安定した経営基盤の確保や財務体質強化を目的とする適切な内部留保蓄積と、株主還元強化の両立を目指すことおよび収益力・資本効率等を示す指標を経営目標として掲げ、株式価値向上に努めることを基本方針としています。

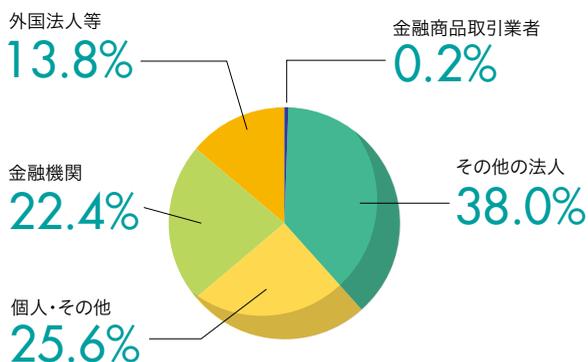
## ●株主名簿管理人

東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社

## ●株式事務取扱場所

大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
三菱UFJ信託銀行株式会社大阪証券代行部  
電話 0120-094-777(通話無料)

## ●所有者別株式分布 (2019年9月30日現在)



本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、見通しと異なる可能性があることにご留意ください。

## ●大株主の状況

株主名	持株数等 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,780	4.07
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	2,124	3.11
紀陽フィナンシャルグループ従業員持株会	1,948	2.85
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	1,404	2.05
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,378	2.01
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	1,362	1.99
JP MORGAN CHASE BANK 385151	1,019	1.49
GOVERNMENT OF NORWAY	1,013	1.48
株式会社島精機製作所	953	1.39
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口1)	950	1.39

- (注) 1. 持株数等は、千株未満を切り捨てて表示しています。  
2. 持株比率は、発行済株式の総数から自己株式数(2,045,013株)を控除して算出し、小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。

## 株式に関する各種手続き

届出住所・姓名などの変更、配当金の振込先の指定または変更につきましては、口座開設されている証券会社(証券会社に口座開設されていない株主さまは、左記の三菱UFJ信託銀行株式会社大阪証券代行部)へ届け出ください。

## 単元未満株式をお持ちの皆さまへ

1単元(100株)未満の株式を保有されている株主さまは、保有株式の買い取り請求または単元株への買い増し請求をしていただくことができます。詳細につきましては、左記(株式事務取扱場所)までお問い合わせください。

(追記) なお、手続きに必要な書類等については、下記のホームページにお入りいただき、検索することができます。

三菱UFJ信託銀行HP

<https://www.tr.mufg.jp/daikou/>

## 株式等に関するマイナンバーお届けのご案内

●株式等の税務関係の手続きに関しましては、マイナンバーのお届けが必要です。お届けをされていない株主さまにおかれましては、お取引のある証券会社等へマイナンバーのお届けをお願いします。